

エネルギー環境 教育のひろば

北海道エネルギー環境
教育研究委員会
広報部会
2016/7/13発行
第38号



平成28年度総会開催

平成二十八年五月十四日(土)ホテルライフォート札幌を会場に平成二十八年年度の総会が五十名余りの会員や各支部、来賓が参加し、盛大に開催された。

小池開発部会長の司会により委員長挨拶、平成二十八年年度の役員・顧問・理事の紹介があり、その後、平成二十七年活動報告、平成二十八年活動計画について報告があった。

引き続き講演では、「電力システム改革とIoT」と題して、三菱総合研究所客員研究員中原豊氏の司会のもと、ダニエル・

平成二十八年年度の活動に向けて

委員長 山本 豊

第九代委員長となり、その重責を感じております。微力ではありますが、委員の皆様ご支援とご協力を賜り、本委員会のさらなる発展のために全力を尽くしてまいります。

本会は、平成十四年に開設され、会員数三百名以上、校種と教科を超え、エネルギーと環境を基軸に

ウオルター博士、主席研究員古屋俊輔氏から、電力システム改革の海外事例や国内の展望についてなどご講演をいただいた。

電力システム改革 海外の事例 ダニエル・ウオルター氏

ご講演の前半は、ダニエル・ウオルター氏より海外(イギリス、ドイツ、アメリカカリフォルニア州)の一部で実施されている電力市場の自由化についてお話ししていただいた。どこの国でも、政府が市場に介入し干渉した影響により、市場が屈折

したりし、現状では自由化前よりも、電気料金が上がっているとの話に驚きを感じた。「電力自由化の効果」よりも「政府機関の愚作の悪影響」という構図となっていると話された。日本でも電力の自由化がスタートしたので、興味深いお話をしていただけだ。

電力システム改革とIoT 古屋俊輔氏

後半は、古屋俊輔氏より、電力システム改革とはなにかという事から、電気は安くなるのか、さらには、電力の自由化によって社会がどのように変わっていくのかという予測についてお話ししていただいた。

古屋氏には今後、電力自由化



の効果を上げるためには、家電などの無数の端末にあるデータを収集・解析するIoT (Internet of Things) が一般化されることで、発電量・供給最適化が行われ高収益につながるという興味深い説明をしていただいた。たくさんの方の電力会社が出現した今、消費者としてまた、授業化といった視点で大変参考になった。

研究を進める全国的に極めて特色ある研究団体です。さらに、エネルギーと環境に携わる関係団体や関係機関からご支援・ご協力を得て活動を推進しています。その高い理念のもと、現在までに全道に三つの支部をもち、昨年度は札幌市立平岸中学校にて第六回エネルギー環境教育研究大会を開催しました。関係の皆様感謝いたします。

さて、北海道は、常にエネルギーと環境の共存を考えてきた大地

であります。豊かな自然環境の上で発展した農業・水産業・林業。高度経済成長による工業の発展。近年の観光産業の充実。その一方でエネルギー変換による石炭産業の衰退。大気・水質汚染等の公害、自然災害の増加などの問題を抱えました。そうした中、多くの専門家の皆さんが真剣にエネルギーと環境について考えてきたということも事実です。

これからの未来を創る子どもたちには、あふれる情報を的確にか

つ多面的に捉えられるよう、正しい情報を伝え、確かな判断力を育ててまいりたいと思っております。今後皆様からのご支援ご協力をお願いいたします。



平成28年度北海道エネルギー環境教育研究委員会 役員紹介

〔委員長〕

山本 豊 札幌寒寒東小学校

〔幹事長〕

榎並 典昭 札幌稲穂中教頭

〔幹事〕

○開発部会長 小池 千秋 札幌信濃中校長

○研究部会長 清水 禎一 札幌手稲西中校長

○広報部会長 高原 健 札幌手稲東中教頭

○大学代表 杉山 憲一郎 北海道大学名誉教授

〔理事〕

新井 弘通 札幌元町北小学校

長堀 裕信 札幌前田北小教頭

中島 啓子 札幌二条小学校

栃尾 美加子 札幌厚別西小学校

山本 米一 札幌柏丘中学校

大石 まり 札幌真駒内中学校

倉賀野弘行 札幌北陽中学校

中林あけみ 札幌平岸中教頭

鈴木 康裕 札幌西岡中学校

宮原 伸子 札幌西野小学校

奈良林 直 北海道大学特任教授

鈴木 洋美 函館高盛小学校

鐘ヶ江義道 旭川新富小学校

大森 伸 釧路美原中校長

平成27年度 活動報告

平成27年度は「生きる力」を培うエネルギー環境教育の実践」をどのよう
に具現化すべきか考える重要な一年と
なった。

平成27年11月7日8日の二日間に
わたって平岸中とホテルライフオー
札幌において第六回北海道エネルギー
環境教育研究大会札幌大会を開催した。

これまでの大会の成果を受け継ぎ小
学校二授業、中学校四授業を公開と三つ
の合同分科会を開催した。どの分科会も
素晴らしい意見交流が交わされるとも
にも的確な助言とご指導をいただき多
くの成果と高い評価をいただいた。

また、また、弘前大学の日景弥生教授
より「エネルギー教育を考える・安全性
と情報リテラシー」の演題のもとご講演
をいただき教員に求められる情報の取
り扱いについて研修を深めることがで
きた。

さらに平成28年2月13日には全体
研修会において岩手大学の高木浩一教
授より「農水食分野への静電気エネルギ
ーの高度利用」という演題のもとプラズ
マ照射による殺菌など新しい視点での
研修を深めることができた。

各支部においては、それぞれの活動計
画に従って、着実に実施することができ
た。特に道東支部においては授業交流研
究会が定着し積極的な活動が展開され
た。三部会においては、これまでの研究
の成果や引継ぎを生かし全道大会の運
営も含め、精力的に業務を推進してい
た。委員会全体として多くの成果を残
すことができた。

活動方針

これまでの活動を基盤に、本委員会
のめざす「エネルギー環境教育」の
研究推進と我が国のエネルギー施策
との整合性と実践研究推進にさらに
努める。

・校種間の授業交流を中心に実践する
と共に、日常の実船活動を大切に
した研究と研修を推進する。

・協力関係団体との積極的な実践交流
を推進し、組織の強化と会員の拡大
に努める。

活動計画

7月2日(土)

第一回役員会幹事会

7月29日(金) 30日(土)

道内視察
鹿追バイオガスパラント

8月8日 10日

日本エネルギー環境教育学会

in札幌 山の手小学校

11月11日(金)

旭川支部研究大会

12月3日(土)

第二回役員会幹事会

勉強会

2月11日(土)

第三回役員会幹事会

全体研修会

ホテルライフオー札幌

支部活動計画

【道南支部】

「かけがえのない自然環境を守
り、エネルギー環境問題を自らの
問題として考え持続可能な社会を
めざし、主体的に学び行動する子
どもの育成」を研究主題に社会・
理科・特別活動・総合・放送教育
で授業研究を行う。また、ガスの
副読本を活用し、エネルギー環境
教育の現職研修を行うことや理科
教育研究大会への協力をしてい
く。

【旭川支部】

支部の研究大会を11月11日
(金)に旭川市立東光小と旭川市
立北星中にて四つの授業を公開
し、講師に文部科学省初等中等局
教育局視学官田村学氏を招いて開
催する。その他、各校種の理科・
家庭科連盟と連携し各研究大会に
参加する。

【道東支部】

北海道エネルギー環境教育研
究委員会の勉強会や全体研修会、
旭川支部大会への積極的参加によ
り、各支部活動との連携を行って
いく。また、所属研究団体の全国・
全道大会への協力を行う。

さらに、今年度も、北海道電力
釧路支店と共催で施設見学会と合
わせて公開授業研究会を開催す
る。

旭川支部

研究大会概要

今年度、かねてより準備を進め
てきた旭川支部の研究大会が開
催されます。

11月11日(金) 9時45分より旭
川市立北星中学校にて公開授業
を行います。

◆理科三年 運動とエネルギー
「三章 エネルギーと仕事」
上原文典教諭

◆生活二年 「つくってわくわく
あそんでわいわい」
青柳紘子教諭

◆理科三年 「電気の通り道」
上森慎詞教諭

◆理科五年 「電流が生み出す力」
沼田朋樹教諭

研究主題を「共に学び 関わり
合い、持続可能な社会を生き抜く
児童・生徒の育成」とし準備を進
めています。

授業の後には、授業分科会にて
当日の授業について深めてまい
りたいと考えております。

また、授業分科会の後は、15時
より文部科学省初等中等局教育
局視学官田村学氏を講師に講演
会を予定しております。

多くの方々の参加をお待ちし
ています。

日本エネルギー環境教育学会

第11回全国大会

8月8日より三日間、日本エネル
ギー環境教育学会の全国大会が札幌
市立山の手小学校にて開催されま
す。一昨年の函館大会や昨年の大会
授業からの発表も予定しています。
せっかくの機会ですので是非参加し
てみませんか。詳しくは、日本エネ
ルギー環境教育学会のホームページ
をご覧ください。

受付アドレス www.jaeee.jp/

新入会員募集

北海道エネルギー環境教育委員
会では、新入会員を随時募集してい
ます。エネルギー問題や環境問題に
関心のある方であればどなたでも
入会することができます。私たちと
一緒に大切なエネルギーについて
考えていきませんか。詳細は、左記
北海道エナジートーク21までお気
軽にお問い合わせください。

北海道エネルギー環境教育研究委員会

連絡先: 北海道エナジートーク21内

■住所
〒061-0001
札幌市中央区北1条西5丁目
北1条三井ビル2階
■TEL (011)251-9710
■FAX (011)251-3974

<http://www.enetalk21.gr.jp>